

## 京三中・山城高

### 創立百年おめでとうございます

山城45回 加藤 豪 宏

私が、山城高校を卒業して、はや十数年が立ちます。時の立つのが早く感じるという事は、私自身が歳をとってきたのかと少し不安を感じています。京三中・山城高校の創立百年記念という節目にめぐりあい幸運だなあとしみじみ思います。

私は、在学中はサッカー部に所属していましたが、楽しかったこと・うれしかったこと・悔しかったこと・ムカついたこと等々、今思い返せばたくさんの良い経験をする事が出来た。先輩の方々、同期や後輩にも恵まれ、人の繋がりの中で自分自身にとって貴重な財産になっている。今はOB会の世話役をしているのですが、年代の違う先輩・後輩と世話役活動をしている時でも、ふと昔話をする機会があると懐かしく思います。

また、社会人になってからも見ず知らずの方とお話をした時に、何気なく高校時代の話をしたりした時に山城高校出身やで

といった感じでお話をする機会があり、世間は狭いものだと感じる。

丁度、私が入学したときに制服がブレザーに変わりました。当時を思い出すと学ランがいいなと思っていましたが、今は制服が変わった初年度にあたりラッキーだったかなと思う。それから、色々な出来事があった。週休二日制等、私たちの時代もあったらどうしていたんだろうと考えます。校舎の新築に際しての旧校舎の取り壊しやグラウンドの移動で、私たちが使用していたクラブBOX（プレハブ小屋）やコンクリート仕様のサッカーのゴール板が撤去されたことについては寂しい限りでしたが、新しい時代への移りかわりだと思う。ただ、古き良き時代の名残は残しつつ、新しい時代への成長をすることが、この先必要であろう。

最後に、今回の百年記念に偶然にも立ち会える訳ですが、この先のイベントとしては百五十周年記念になるのかな？と想像しますが、五十年後となると九十歳の手前です。その歳になるまでにいろいろと人生経験を積んで、ふと昔を振り返るとどんな人物になっているかと期待半分・不安半分で楽しみます。但し、その歳まで健在かは神のみぞ知るでしょう。